

●内科学講座 Department of Medicine

1. 所属構成員等

教授 三ツ林裕巳

准教授 渡辺昌司（4月～11月）

講師 矢島愛治

臨床教授 古畑 升, 池松武直, 渡辺尚彦, 小松一俊, 神津 悠

医療職員 北田加代美

2. 研究テーマ

- 1) 高血圧症の成因 Pathogenesis of hypertension.
- 2) 中枢神経の血圧制御 Central control of blood pressure.
- 3) 血圧変動の解析 Analysis of blood pressure variation.
- 4) 睡眠時無呼吸症候群の成因 Pathogenesis of sleep apnea disorder.

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

受賞

記載事項なし

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

記載事項なし

6. 国際交流状況

記載事項なし

7. 外部・学内研究費

記載事項なし

8. 研究業績

A. 著書

1. 古畑 升（共著），睡眠と呼吸，第1版，クインテッセンス出版株式会社，東京，2022，ISBN 978-4-7812-0916-6.
2. 古畑 升（共著），気道“Airway”を診る，クインテッセンス出版株式会社，東京，2023，ISBN 978-4-7812-0932-6.
3. 渡辺尚彦（単著），血圧がみるみる下がる方法を1冊にまとめてみた，アスコム，東京，2022，ISBN 978-4-7762-1239-3.
4. 渡辺尚彦（単著），健康図解血圧の下げ方，日本文芸社，東京，2022，ISBN 978-4-537-22036-0.
5. 渡辺尚彦（単著），血圧が下がる人は「これ」だけやっている，アスコム，東京，2022，ISBN 978-4-7762-1224-9.
6. 渡辺尚彦（単著），ミスター血圧 高血圧専門医が教える高血圧を下げる 頭皮の血管ほぐし，PHP研究所，京都，2022，ISBN 978-4-569-85143-3.
7. 渡辺尚彦（共著），脊柱管狭窄症自分で治す最強事典，マキノ出版，東京，2022，ISBN 978-4-8376-1422-7.

B. 原著

- 1) Nakayama T, Kozu Y: Two Cases of Familial Mediterranean Fever Involving MEFV Variants: The Importance of Differentiating the Diagnosis from COVID-19, ☆©Intern Med, 2023; 62(4): 643-647, doi: 10.2169/internalmedicine.0414-22.

- 2) Mamiko Hoshi , Yutaka Kozu , Michio Kawamura, Naho Furusho , Ryosuke Ozoe , Yusuke Jinno , Yutaka Kozu (2th) (10 authors): Platypnoea-orthodeoxia syndrome affects nocturnal oxygen desaturation: A case report, *○Respirol Case Rep.*, 2023; 11(3): e01106, doi: 10.1002/rcr2.1106.
- 3) Wang QS, Edahiro R, Namkoong H, Hasegawa T, Shirai Y, Sonehara K, , Kozu Y(6th) (156 authors): The whole blood transcriptional regulation landscape in 465 COVID-19 infected samples from Japan COVID-19 Task Force, ☆◎◇*Nat Commun*, 2022; 13(4): 4830, doi: 10.1038/s41467-022-32276-2.
- 4) Namkoong H, Edahiro R, Takano T, Nishihara H, Shirai Y, Sonehara K, Kozu Y(98th) (196 authors): DOCK2 is involved in the host genetics and biology of severe COVID-19, ☆◎◇*Nature*, 2022; 609: 754-760, doi: 10.1038/s41586-022-05163-5.
- 5) Satoshi Hoshide, Akiomi Yoshihisa, Fumihiro Tsuchida, Hiroyuki Mizuno, Hiroki Teragawa, Takatoshi Kasai, Yoshihiko Watanabe(9th) (11 authors): Pulse transit time-estimated blood pressure: a comparison of beat-to-beat and intermittent measurement, ☆◎◇*Hypertension Research*, 2022; 45: 1001-1007, doi: 10.1038/s41440-022-00899-z.

C. 総説・解説

- 1) 神津 悠: 【不眠への対応 入院患者の「眠れない…」を解消できる!睡眠薬の適切な使い方と睡眠衛生指導、せん妄との鑑別、関連する睡眠障害など、研修医が押さえておきたい診療のコツ】非専門医が知っておくべき睡眠関連呼吸障害に関する知識. *レジデントノート*, 2022; 24(10): 1703-1710.

D. 報告(臨床・症例・研究・商業誌の総説や解説等)・紀要 記載事項なし

E. 翻訳 特記事項なし

F. 学術大会発表

- 1) 三ツ林裕巳. 我が国の再生医療政策(再生医療の実用化に向けて). *AMWC Japan 2022*, 2022; 53.
- 2) 古畑 升. 睡眠呼吸障害の病態と歯科における対応. *AMWC Japan 2022*, 2022; 55.
- 3) 神津 悠, 井戸田 泰典, 古庄 菜穂, 平田 明史, 平沼 久人, 伊藤 玲子, 丸岡 秀一郎, 陳 和夫, 權 寧博. トシリズマブ投与3日目のSpO₂/FiO₂比がCOVID-19による死亡に与える影響についての検討. *日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌*, 2022; 32: 201s.
- 4) 神野 優介, 神津 悠, 香野 加奈子, 大熊 佳奈, 増山 博昭, 水村 賢司, 丸岡 秀一郎, 權 寧博. 気管支喘息(成人):病態生理 喘息患者における腸内細菌叢の性差に関する検討. *アレルギー*, 2022; 71: 832.
- 5) 神津 悠, 平田 明史, 星 真実子, 平沼 久人, 赤星 俊樹, 陳 和夫, 權 寧博. オンライン診療のCPAPアドヒアランスに与える影響についての検討. *日本呼吸器学会誌*, 2022; 11: 213.
- 6) 三輪 雅子, 石風呂 素子, 宮村 りさ子, 赤池 あゆみ, 内山 佳代子, 神津 悠, 釋 文雄, 丸岡 秀一郎. 初診患者を対象とした新型コロナウイルス感染症パンデミック前後におけるエゴグラムの比較. *日本心身医学会総会ならびに学術講演会プログラム・抄録集63回*, 2022; 196.
- 7) 赤池 あゆみ, 石風呂 素子, 三輪 雅子, 宮村 りさ子, 内山 佳代子, 神津 悠, 釋 文雄, 丸岡 秀一郎. 怒りと呼吸器症状との関連 CMIの分析を通して. *日本心身医学会総会ならびに学術講演会プログラム・抄録集63回*, 2022; 180.
- 8) 小寺 祥子, 丸岡 秀一郎, 釋 文雄, 黒澤 雄介, 山田 志保, 福田 麻佐美, 神津 悠, 平沼 久人, 權 寧博. 本邦喘息患者における日本語版ナイメーヘン質問票の信頼性および妥当性の検討. *日本心身医学会総会ならびに学術講演会プログラム・抄録集63回*, 2022; 172.

- 9) 星 真実子, 神津 悠, 平沼 久人, 権 寧博, 陳 和夫. 機器による自動解析では良好なコントロールが示されていた睡眠呼吸障害が、PSGでは数多く残存していた特発性中枢性肺胞低換気の一例. 日本睡眠学会定期学術集会プログラム・抄録集47回, 2022; 225.
- 10) 木村 琴乃, 伊佐 浩紀, 千田 明美, 神津 悠, 権 寧博. 睡眠中に出現した異常行動. 日本睡眠学会定期学術集会プログラム・抄録集47回, 2022; 185.
- 11) 神津 悠, 陳 和夫, 権 寧博. 遠隔医療とBIG DATA化の現状と展望 初診を含むCPAPオンライン診療の現状. 日本睡眠学会定期学術集会プログラム・抄録集47回, 2022; 132.
- 12) 星 真実子, 神津 悠, 平沼 久大, 権 寧博, 陳 和夫. 移行期医療としての難病指定肺胞低換気症候群の診断と治療 特発性中枢性肺胞低換気と診断・治療と今後の課題. 日本睡眠学会定期学術集会プログラム・抄録集47回, 2022; 108.

G. 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

- 1) 三ツ林裕巳: 小児医療を取り巻く現状と政策, 第59回日本小児外科学会学術集会, 特別講演, 虎ノ門ヒルズ (2022年5月20日).
- 2) 三ツ林裕巳: これからの日本 これからの歯科医療, 日本口腔インプラント学会学術大会, 特別講演, 名古屋国際会議場 (2022年9月24日).
- 3) 三ツ林裕巳: 我が国の再生医療政策 (再生医療の実用化に向けて), AMWC Japan 2022, 東京国際フォーラム (2022年11月5日).
- 4) 三ツ林裕巳: 地域包括ケアシステムにおけるかかりつけ医機能が発揮される制度整備について, 日本腎臓リハビリテーション学会学術集会, 特別講演, 大宮ソニックシティ (2023年3月19日).
- 5) 古畑 升: 小児睡眠時無呼吸の病態と治療, 第34回日本小児口腔外科学会・学術大会, 教育講演, 国際医療福祉大学東京赤坂キャンパス (2022年10月21日).

2) 講演会・研究会・研修会等での講演

- 1) 古畑 升: 睡眠時無呼吸の病態と小児期からの治療の重要性 DEXIS CTでの検査・診断, 第67回日本口腔外科学会総会・学術大会ランチョンセミナー, 幕張メッセ (2022年11月6日).
- 2) 古畑 升: OAの副反応と対応 Update - 予防できる可能性はあるか -, 第21回日本睡眠歯科学会・学術集会スポンサーDセミナー, 沖縄 (2022年11月20日).
- 3) 神津 悠: 当院における肺MAC症診療について, NTM講演会, ステーションコンファレンス池袋 (2022年6月21日).
- 4) 古畑 升: OSA治療の目標・OSA治療における医療連携・OSA診療, SomnoMed Japan 第63回クリニカルセミナー, 東京 (2022年4月10日).
- 5) 古畑 升: OSA治療の目標・OSA治療における医療連携・OSA診療, SomnoMed Japan 第64回クリニカルセミナー, 東京 (2022年6月5日).
- 6) 古畑 升: OSA治療の目標・OSA治療における医療連携・OSA診療, SomnoMed Japan 第65回クリニカルセミナー, 東京 (2022年9月11日).
- 7) 古畑 升: OSA治療の目標・OSA治療における医療連携・OSA診療, SomnoMed Japan 第66回クリニカルセミナー, 東京 (2022年10月23日).
- 8) 古畑 升: OSA治療の目標・OSA治療における医療連携・OSA診療, SomnoMed Japan 第67回クリニカルセミナー, 東京 (2022年12月11日).
- 9) 古畑 升: OSA治療の目標・OSA治療における医療連携・OSA診療, SomnoMed Japan 第68回クリニカルセミナー, 東京 (2023年3月5日).

H. その他の出版物

記載事項なし